

小柳先生、どうぞお元気で

佐々木 真理

小柳先生には、私が2014年に本学に着任して以来、いろいろな面でご指導を賜り、心より感謝申し上げます。まず何よりも、研究者として、あくことなき探究心と研究への熱意を抱き続けることの素晴らしさと大切さを、日々の小柳先生のご研究への取り組み方から学ばせていただきました。会議の折などに、今読んでいらっしゃる書物などについてお話を伺うのがとても楽しみでした。それから、教育者として、学生に対して誠実に指導することの大切さを教わりました。小柳先生を囲む学生たちの顔には常に笑顔がありました。そして、何より、一人の人間として、日々の生活のさまざまな事柄をおろそかにせず生きていくというそのお姿から多くのことを教わった気がいたします。

小柳先生との思い出はたくさんございますが、その中でも特に楽しかった思い出は、一度だけ、カラオケをご一緒させていただいたことでしょうか。当時の助手の皆さんが歌う流行の歌ににこやかに耳を傾けた後、小柳先生が見事な歌声で颯爽と得意とされる歌を披露されたのがとても印象的でした（残念なことに、歌のタイトルは忘れてしまいました）。もう一つの思い出は、個人的なことで私がちょっと落ち込んでいたときに、わざわざ私の研究室まで足を運んでくださって、とても優しく温かく励ましてくださったことです。普段も、いろいろと忙しくしていると、必ず気遣ってくださった優しさは本当にありがたく、励みとなりました。

4月より小柳先生の穏やかな笑顔を拝見する機会がなくなるかと思うと、本当に寂しくなりますが、どうぞいつまでもお元気で、お健やかにお過ごしくださいませようお祈り申し上げます。